

直近の家庭用牛乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は12月26日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳の販売個数は前年超えも、牛乳類トータルでは前年割れ。発酵乳は全品目で好調続く」

・12/9週の牛乳類の販売個数は、牛乳が前年水準を上回ったものの、成分調整牛乳、加工乳、乳飲料の3品目は前年水準を下回り牛乳類トータルでは前年割れとなった。牛乳のみが前年超えとなる傾向は3週連続。加工乳は4週連続、成分調整牛乳は8週連続、乳飲料は23週連続で前年割れとなった。

・昨年より全国ベースでの生乳供給量は増加している一方、牛乳類トータルの需要は低迷しており、結果として乳製品への生乳仕向け量が増加している。気温の低下とともに飲用消費が落ち込む季節を迎え、月末には学校給食用牛乳の供給が止まる冬休みも控えている。年末年始の乳製品仕向け量は前年を上回ると見込んでいるため、引き続き牛乳類の積極的な需要喚起と円滑な処理に向けた対応に取り組むことが求められる。

・はっ酵乳は、3品目すべてのカテゴリーが前年水準を上回った。3品目いずれも前年越えとなるのは6週連続。特に、大容量タイプは販売単価の低下傾向を反映して、15週連続で販売個数が前年水準を上回っている。他方、ドリンクタイプは、販売単価が上昇傾向にあっても販売個数は堅調に推移している。

・家庭用バターの販売個数は先月まで低調に推移していたが、12月に入ってから2週連続で前年水準を上回っている。今後、バター・生クリーム の最需要期のクリスマスに向けて消費がどのように変化するか、動向を注視する必要がある。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>

「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

10月2日に「改訂版・戦略ビジョン」を策定・公表しました

資料ダウンロードは下記URLより

<https://www.j-milk.jp/news/strategicvision202410.html>

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(12/9週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:100.1%、成分調整牛乳:96.4%、加工乳:98.3%、乳飲料:93.7%。

牛乳類トータルでは同98.9%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は91.8%。

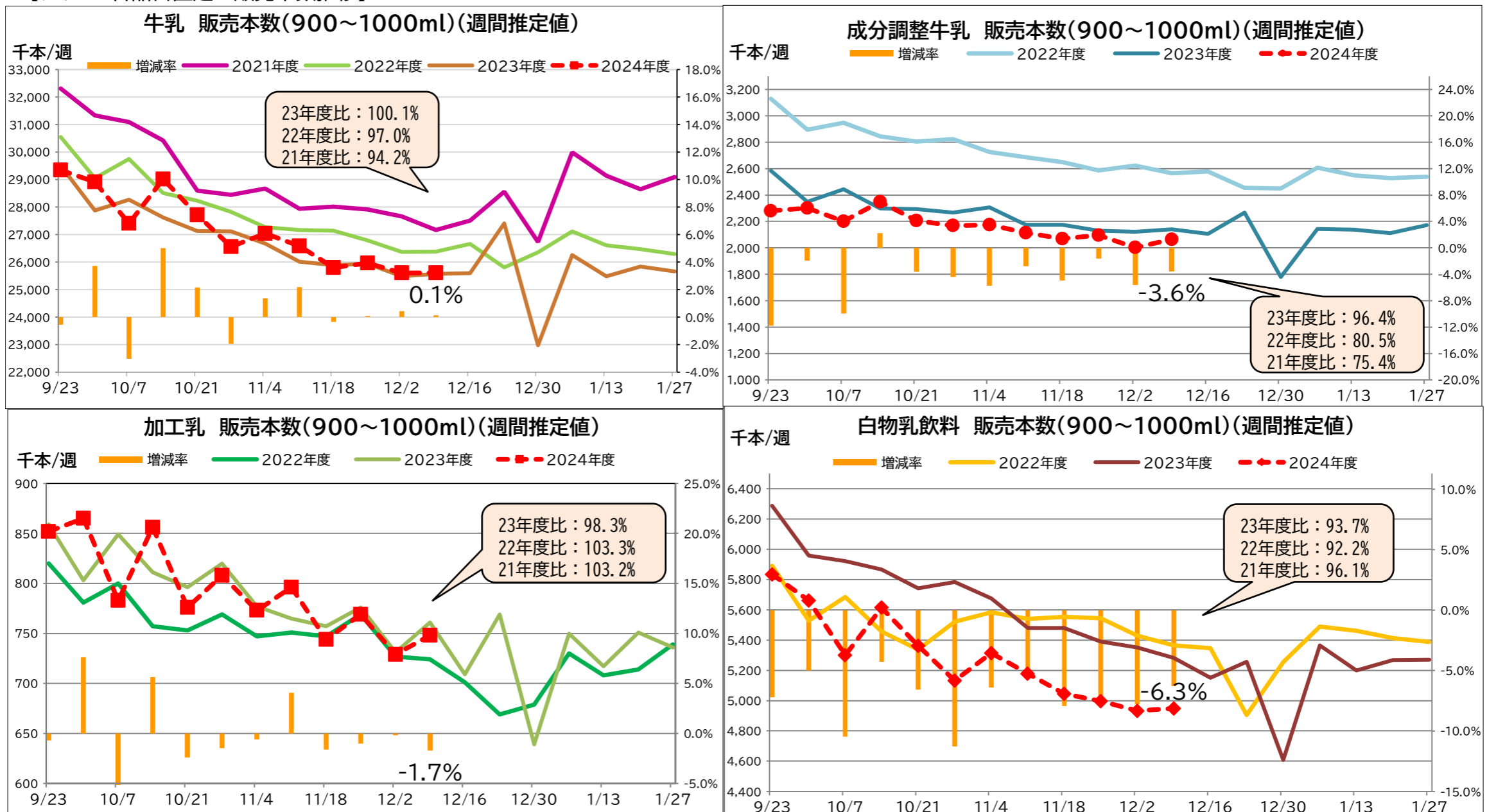
・販売単価は、牛乳:225.0円、成分調整牛乳205.2円、加工乳:216.8円、乳飲料:173.0円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	10.21-	10.28-	11.4-	11.11-	11.18-	11.25-	12.2-	12.9-	24.12.9- 22.10.24 価格差	24.12.9- 23.3.20 価格差	24.12.9- 23.7.24 価格差
		販売個数	36,063	34,673	35,299	34,674	33,653	33,825	33,269	33,366		
トータル	販売個数前年比	100.3	96.3	99.6	100.7	98.1	98.8	98.7	98.9	32.7	17.8	15.4
	販売単価	216.1	216.1	215.8	215.6	215.9	215.6	216.0	215.9			
牛乳	販売個数	27,716	26,565	27,040	26,585	25,796	25,966	25,605	25,606			
	販売個数前年比	102.1	98.0	101.4	102.2	99.6	100.1	100.4	100.1	34.7	18.4	17.2
成分調整牛乳	販売個数	2,207	2,168	2,174	2,114	2,068	2,095	2,002	2,064			
	販売個数前年比	96.3	95.6	94.3	97.2	95.0	98.4	94.4	96.4	31.5	16.6	12.0
加工乳	販売個数	776	808	773	796	744	769	729	748			
	販売個数前年比	97.6	98.5	99.4	104.1	98.4	99.0	99.8	98.3	25.9	15.6	5.0
乳飲料	販売個数	5,363	5,132	5,313	5,179	5,044	4,996	4,933	4,949			
	販売個数前年比	93.4	88.7	93.6	94.5	92.1	92.7	92.2	93.7	23.3	13.5	8.8
	販売単価	173.2	172.7	172.7	172.5	172.7	172.6	173.4	173.0			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(12/9週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計前年同期比100%以上)。

(2)前週(12/2週)との比較では、ドリンクタイプと大容量タイプが増加した一方、個食タイプが減少した。

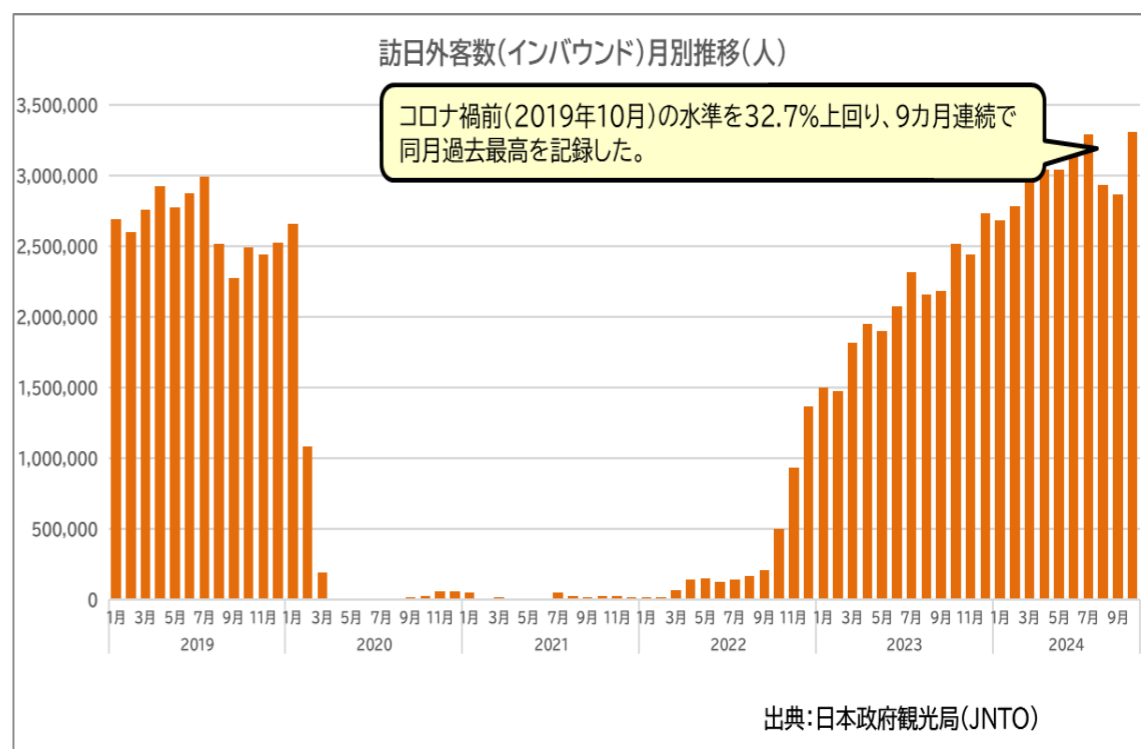
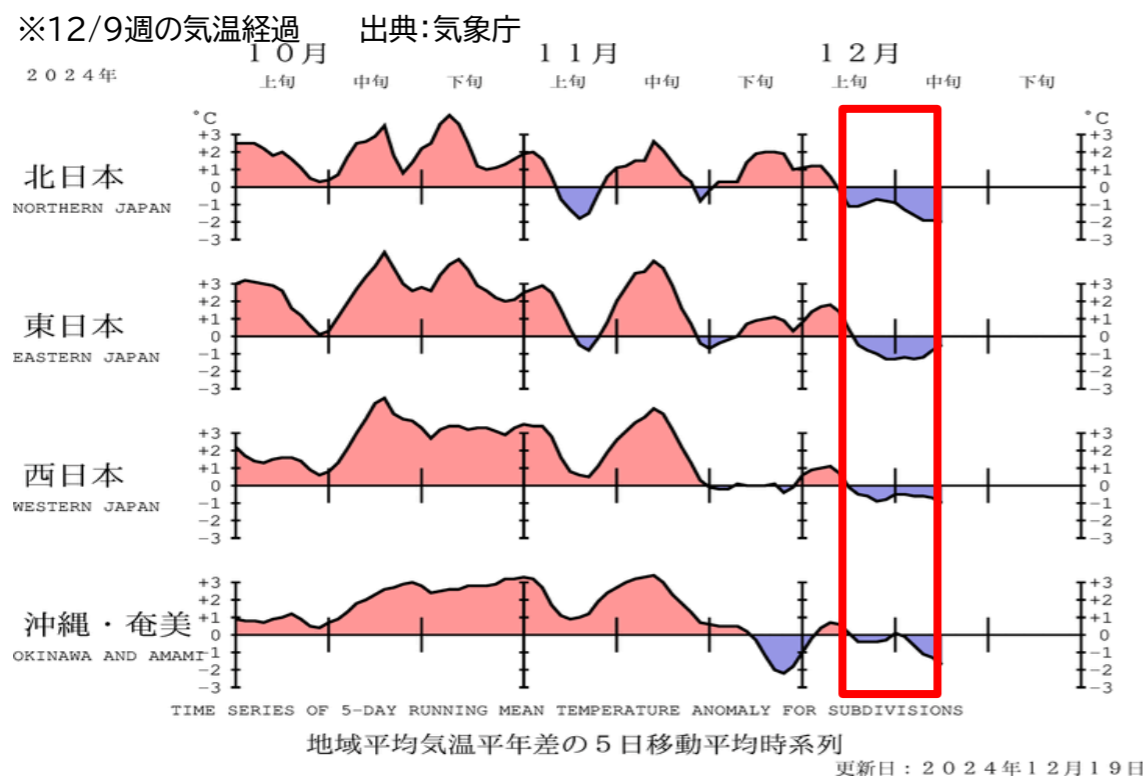
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	10.21-	10.28-	11.4-	11.11-	11.18-	11.25-	12.2-	12.9-
ドリンクタイプ	→	↘	→	↗	→	→	→	→
個食タイプ	→	↘	→	↗	→	→	→	→
大容量タイプ	↗	↗	↗	↑	↑	↑	↗	↗

- ↓ : 前年比90%未満
- ↗ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ↑ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↑ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2024年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」